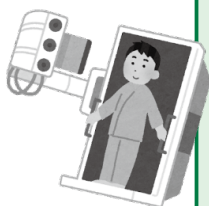


胃がん検診が始まります

- 実施期間 5月21日(火)～6月9日(日)
- 対象者 町内にお住まいの35歳以上の方

胃がんは早期発見・早期治療で9割以上が治せるといわれています。胃がんは初期症状がないため、毎年検診を受診しましょう。

お申し込み済の方には、5月下旬に受診票を郵送します。お申し込みしていない方で受診を希望する場合はお問い合わせください。



【毎月開催】健康相談のお知らせ(予約制)

生活習慣病予防等の食生活や日常生活について、また口腔チェックやブラッシング指導など、保健師、管理栄養士、歯科衛生士などの専門のスタッフが個別にアドバイスします。(1回の相談時間は30分～45分)

日にち	時間	定員
5月29日(水)	午前 9時30分～ 午前10時30分～	各4名

※電話、窓口、または二次元コードからご予約ください。

こちらから予約できます▶



上限
2万円

がん患者医療用補正具 購入費用を助成します



がん患者の方の治療と就労・社会参加等の両立を支援するため、医療用ウィッグと乳房補正具の購入費用の一部を助成します。

- 対象品目 全頭用の医療用ウィッグ、乳房補正具(人工乳房、パッド、ニップル)
- 助成金額 本体価格の2分の1の額(上限2万円)
- 必要書類 がん治療を受けていることが分かる書類、領収書(購入日、品名、金額の記載があるもの)、世帯全員の本人確認書類のコピー
※申請書は町ホームページに掲載しています
- 申請期限 購入してから1年以内

そのほか、所得条件などがありますので、詳しくはお問い合わせいただくか町ホームページでご確認ください。

令和6年度がん講演会を開催します

- と き 5月28日(火) 午前10時～午前11時30分
- と ころ 保健福祉センター
- 演 題 『知っておきたい「がん」のこと』
～実践しましょう!がん予防、
受けていますか?がん検診～
- 講 師 東北労災病院 検体検査管理者
丹 田 滋 氏
- 定 員 100名(先着順)
- 申込方法 5月24日(金)まで電話または窓口
(平日午前8時30分～午後5時15分)、
二次元コードからお申し込み
ください。



問 健康推進課 健康総務係 ☎356-1334

看護のひろば2024



近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日は看護の日と制定されました。看護の日を含む看護週間では、県内各所で看護体験の実施や看護職を目指す方への進路相談などに応じます。



問 県看護協会ナースセンター ☎272-8573

広告枠

スポ少、文化活動、
子ども食堂 などの情報発信中!

地域盛り上げポイント /
Pocci!
ポッチ

WEBサイト
をチェック



ちょっと無理して 地域を元気に 地球を元気に
SK GROUP

株式会社SKトレーディング Pocci!事務局
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-3-1 定禅寺ヒルズ6F
TEL. 022-748-7671 FAX. 022-748-7672

**DAITO
HOME**

宅地分譲
注文住宅



株式会社 大東ジェイホーム

「第2次はつらつ健康利府プラン」8つの取組分野

「たばこ対策」～基本目標「喫煙が体に及ぼす影響を理解し、禁煙・分煙に取り組みましょう」～

喫煙は、がんや心疾患、脳血管疾患等の発症要因となり、また高血圧、動脈硬化、糖尿病、歯周疾患等を悪化させると言われ、喫煙を始める年齢が若いほど病気死亡率が高くなります。

長年喫煙をしていても禁煙をするのに遅すぎるといったことはありません。この機会に禁煙を考えてみましょう。

●禁煙をはじめるときのポイント

- ・禁煙する具体的な目的を考える
- ・周囲に禁煙を宣言する
- ・喫煙用品を全て処分する
- ・禁煙仲間をつくる



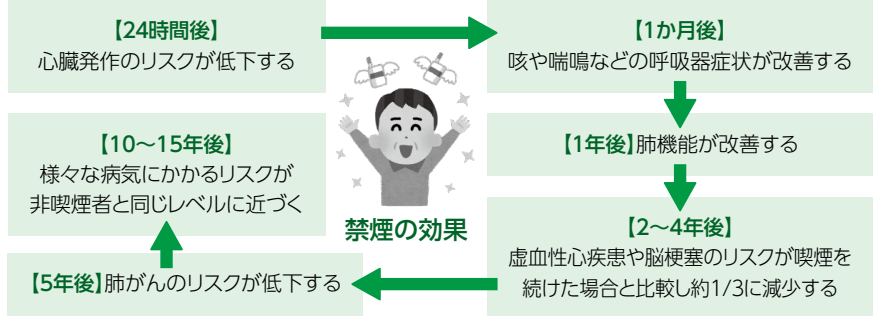
禁煙治療に保険が適用できる医療機関
禁煙支援薬局 は

宮城県 禁煙チャレンジ



無料

肺がん検診を実施します



禁煙の効果

- 実施期間 6月18日(火)～7月13日(土)、8月22日(木)～8月24日(土)
- 対象者 利府町にお住まいの40歳以上の方(65歳以上の方は、肺がん・結核検診)

住民健康診断とあわせて肺がん検診を実施します。毎年、検診を受けて病気がないかを確認しましょう。

地域支え合いづくり活動について

介護保険法の改正に伴い、住民が主体となつての「地域の支え合いの体制づくり」が求められるようになり、町では「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」を中心に体制づくりに取り組んでいます。

生活支援コーディネーターとは

地域に出向いて、住民自身の手で暮らしやすい地域をつかっていくための支援をしています。町では平成28年4月から「生活支援コーディネーター」を配置し、令和6年4月現在、2名の生活支援コーディネーターが活動しています。

主な取組

- 地域の皆さんが気軽に集まることができる居場所づくりの支援、活動再開支援(活動に際して注意する点の確認や、他団体の活動事例紹介等)
- お互いさまの支え合いの地域づくりの支援 など

地域のサロン等の集いの場に顔を出した際には、皆さんの「集いの場のこと」や「地域のこと」について教えてください！住民の皆さんの取組や情報を地域支え合いづくりの中では「お宝」と呼んでいます！



生活支援コーディネーターの紹介



楽しくお茶のみをしたり、おかずのおすそ分けをしたり、人と人のつながりは本当に大切ですね。これからも住民の皆さんがいきいきと暮らせるように、地域づくりのお手伝いをしています。
地区の集まりにも参加していますので、よろしくお願ひします!

かとう ひろき
加藤 寛樹 生活支援コーディネーター
(中央地域包括支援センターに所属)



地域に関すること、身近にあるもの、小さな繋がりなどなど、たくさんの方と知り合せて教えてもらいたいです。
皆さんが思う「あったらいいな!」「こうなったらいいのにな!」という思いを実現するお手伝いを一つでも多くしたいと思っています。
年を重ねても暮らしやすい地域であるために、居場所があり続けるために一緒に考えていきましょう。よろしくお願ひします。

しもぞの まなみ
下園 麻奈美 生活支援コーディネーター
(北部地域包括支援センターに所属)

問 地域福祉課 介護福祉係 ☎767-2198